

1 1月17日 いきいきシニア「初春のつどい」

櫻井希さんのフルートと尾澤香織さんのピアノによる宮城道夫作曲「春の海」で幕を開けた今年の「初春のつどい」は、小雨交じりの少し肌寒い日でしたが、788人の方々が来場し、クラシックのコンサートとダンス、そして舞の海秀平さんの講演をお楽しみいただきました。

最初にピアノと仙台木管五重奏団の演奏、次に杜の弦楽四重奏団、最後に全体合奏に打楽器を加え、さらにスタンダードダンスが花を添え、お正月らしい華やかなステージとなりました。

このコーナーでは、つどい前半のコンサートの部について紹介します。最初の仙台木管五重奏団の演奏は、プーランク作曲「ノヴェレット」で始まりました。次にピアノを加えたモーツァルト作曲「ピアノと木管のための五重奏曲」より第1楽章の演奏で、室内楽版ピアノ協奏曲のような趣があり、それだけで木管楽器が節度をもって絡み、絶妙なバランスを保った名演でした。

最後は仲沼祐太作曲「宮城讃」です。宮城県内各地の民謡などをモチーフにした曲



で、おなじみのメロディーが耳を楽しませてくれました。技術的に容易な曲ではなく主旋律と対旋律のバランスが難しいのですが、それぞれの楽器が絡み合い、それが融合した木管楽器独特のポリフォニーを楽しませてくれました。

続いては杜の弦楽四重奏団の演奏です。モーツァルト作曲「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」の弾ける演奏がホール全体を包み、続くバッハ作曲「G線上のアリア」とともに至福の時を共有した思いです。

後半は青葉城恋唄～斎太郎節、そして坂本九メドレーと、おなじみの曲で会員の皆さんをうっとりさせてくれました。弦楽器の持つ柔らかさと、りんとした音色がホールにあふれました。

木管・弦楽それぞれの演奏も素晴らしいものでしたが、打楽器を加えた全体演奏は個々の楽器の音色や表現と併せて迫力も十分で、クラシックやタンゴの名曲を堪能しました。

さらに渡辺・及川ペア（弘前大競技ダンス部）のスタンダードダンスも、とても優雅で皆さんうっとり見とれていました。さすが全東北学生競技ダンス選手権の覇者としての貫禄が十分です。

最初はホルスト作曲の組曲「惑星」から「木星」のハイライト版で、平原綾香さんの歌でもおなじみの曲に合わせて渡辺・及川ペアがワルツを踊ると、客席から一斉に拍手が沸き、ステージに大きな花が咲いたようでした。演奏も素晴らしく11人編成の演奏とは思えない迫力があり、それだけで繊細なところもしっかりと聴かせてくれました。

続いての曲は映画「ラストタンゴ・イン・パリ」からのメインテーマです。タンゴは渡辺・及川ペアが最も得意とする種目で、メロディーが楽器から楽器へと受け継がれていく流れの中で、打楽器のリズムにしっかりと支えられながら男女の熱愛を表現してくれました。

2 いきいきSUNクラブ 「文化祭」

開催要項

- 日時/3月28日(水) 10:00~15:00
- 会場/仙台市福祉プラザ
(仙台市地下鉄南北線五橋駅下車、徒歩約3分)
☆ステージ発表:2階ふれあいホール
☆作品展示:2階展示ホール
- 入場料/無料



プログラムの最後は、チャイコフスキー作曲バレエ音楽「くるみわり人形」より「花のワルツ」。クラシック三大ワルツの一つでもあるとても華やかな曲で、木星と同様にフルオーケストラの迫力と、繊細な表現が見事でした。

花束贈呈の後、アンコールに込めての演奏は東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」でした。しっとりしたメロディーと優雅なダンスに、最後まで大きな拍手が送られました。



いきいきSUNクラブでは新規会員を募集中です 同世代の仲間と楽しく交流しませんか

入会金なし 年会費3000円(家族会員4000円)で八つの特典



- 特典1 会員紙SUNクラブニュースの送付
- 特典5 テーマのある会員旅行を企画・募集

- 特典2 年2回の会員感謝イベントにご招待
- 特典6 音楽や演劇の鑑賞券を割引販売

- 特典3 ユニークな趣味の講座を開催
- 特典7 ベストシーズンの登山や歩く旅行商品の割引

- 特典4 趣味の講座開設やサークル運営を支援
- 特典8 シニア向け情報誌いきいきライフみやぎの送付

宮城県内に在住またはお勤めのおおむね55歳以上の方を対象としています。
問い合わせ先/宮城県社会福祉協議会内SUNクラブ事務局 TEL022(223)1171 入会案内をお送りします